

平成27年度

文部科学省委託事業

土曜授業推進事業

# 土曜授業 実践事例集



# 目 次

はじめに	1
------	---

## ■基礎・基本の確実な定着

### 小学校

・寿都町立潮路小学校	3
・南富良野町立南富良野小学校	4
・小清水町立小清水小学校	5
・羅臼町立羅臼小学校	6

### 中学校

・恵庭市立柏陽中学校	7
・小清水町立小清水中学校	8
・陸別町立陸別中学校	9

## ■外部人材や地域の教育資源の活用

### 小学校

・栗山町立角田小学校	1 1
・弟子屈町立和琴小学校	1 2
・羅臼町立春松小学校	1 3

### 中学校

・登別市立幌別中学校	1 4
・厚真町立厚南中学校	1 5

### 中等教育学校

・北海道明日中等教育学校	1 6
--------------	-----

## ■体験的・問題解決的な学習の充実

### 小学校

・栗山町立継立小学校	1 8
・日高町立里平小学校	1 9
・北斗市立谷川小学校	2 0
・奥尻町立青苗小学校	2 1

### 小中学校

・羽幌町立焼尻小中学校	2 2
-------------	-----

### 中学校

・稚内市立稚内中学校	2 3
------------	-----

## ■各種資料

・土曜授業に対する児童生徒及び保護者の意識	2 5
・土曜授業推進事業実践校一覧	2 6

## はじめに

本実践事例集は、平成27年度文部科学省委託事業「土曜授業推進事業」の実践校（小学校11校、小中学校1校、中学校7校、中等教育学校1校）の実践をとりまとめたものです。

各事例は、「基礎・基本の確実な定着」「外部人材や地域の教育資源の活用」「体験的・問題解決的な学習の充実」などをテーマとして、取組のねらいや概要、ポイント、成果等を掲載しております。

各学校においては、土曜日の豊かな教育環境づくりに向け、土曜授業を含めた教育課程の編成・実施の際に活用するようお願いします。

## 〔事例の見方〕

「基礎・基本の確実な定着」「外部人材や地域の教育資源の活用」「体験的・問題解決的な学習の充実」のいずれかのテーマで作成しています。

なお、各学校は、掲載されているテーマ以外の内容で土曜授業を実施している場合があります。

**基礎・基本の確実な定着**  
町立潮路小学校（平成27年度 年間10回実施）

□本校の土曜授業のねらい  
・本校の授業は、全国学力・学習状況調査の結果から、漢字や四則計算等、基礎・基本の定着や家庭学習への継続的な取組に課題が見られた。  
・このため、土曜日に国語・算数の補充的な学習を行い、基礎・基本の確実な定着を図る。

**補充的な学習の充実**  
【取組の概要】  
課題の見られる学習内容の確実な定着を図ることができるよう、土曜日の学習内容を平日の学習内容と連続させるとともに、各自が課題とする学習内容について学ぶ個別学習の時間を十分に確保した。また、平日と同様に、授業と関連させた宿題を与えた。  
家庭での学習習慣の定着のため、土曜参観日として保護者等に授業を公開し、児童がどのような学習内容を児童が苦手としているのか実感できるようにするとともに、家庭学習として学校が与える宿題の重要性について理解を促した。

**【取組のポイント】**

- ポイント① 平日の学習内容と連続させること
- ポイント② 個別学習の時間を十分に確保すること
- ポイント③ 保護者等に授業を公開すること

【若干な問題に繰り返し取り組む学習の様子】

<子どもの声>  
・漢字や計算など、苦手な問題に繰り返し取り組みることができているので、よく分かるようになりました。

<保護者の声>  
・先生方が、習熟の程度に応じた指導を行っているため、子どもが意欲的に学習に取り組むようになりました。

<地域住民の声>  
・参観日として授業を公開してくれるので、子どもたちの頑張っている姿を見ることができて嬉しいです。

【児童アンケート結果】  
「普段の授業がわかるようになった。」の設問について肯定的な回答が8月から1月で12%増加した。

「普段の授業がわかるようになった。」

学年	「そう思う」	「どちらかといえばそう思う」	「どちらかといえばそう思わない」	「そう思わない」
27年8月	63%	17%	24%	0%
28年1月	47%	39%	12%	0%

※「肯定的な回答」とは、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合（以同同様）

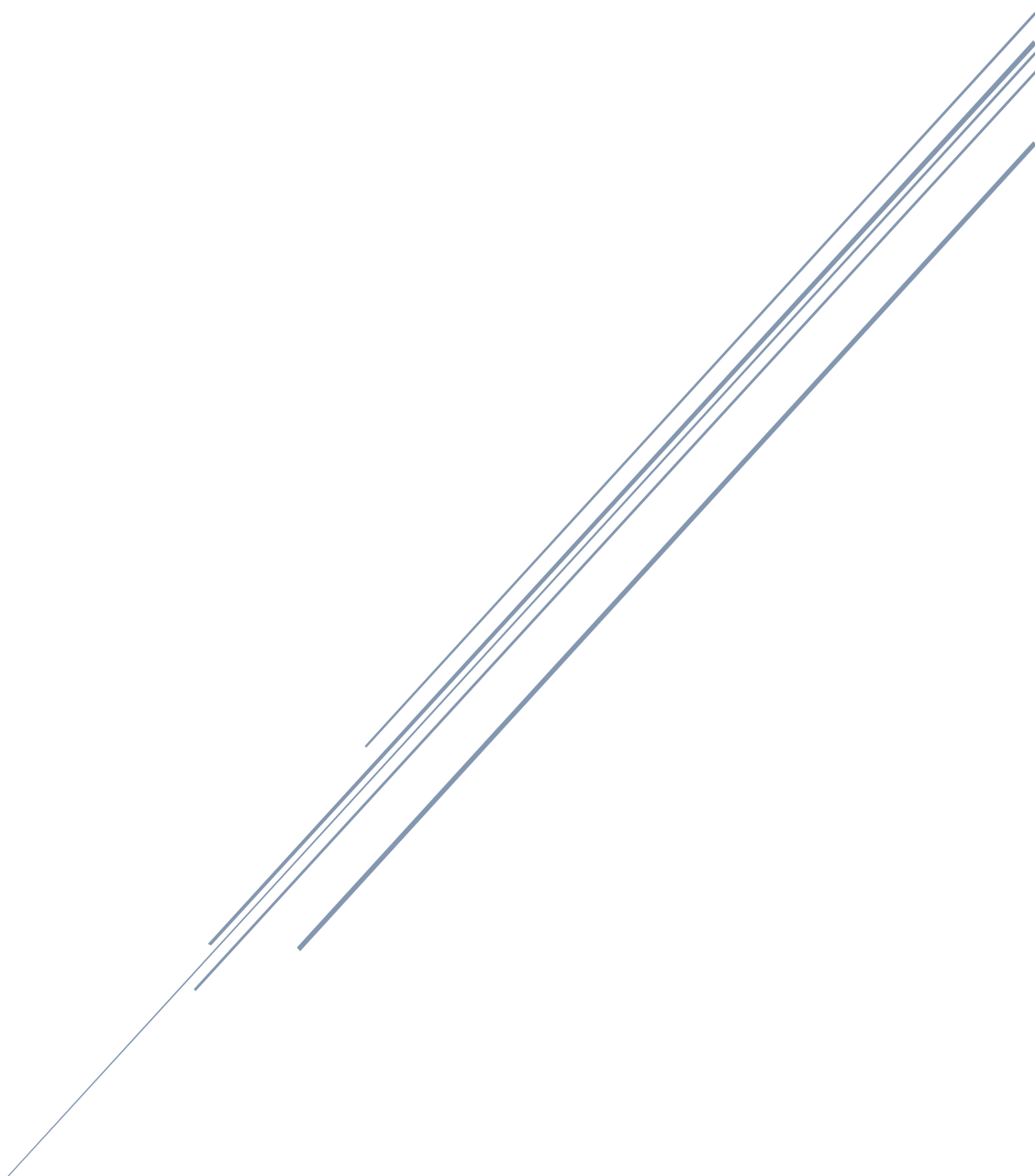
学校の課題を踏まえた土曜授業のねらい

ねらいを達成するための取組の概要

取組を充実させるために押さえておくべきポイント

子どもや保護者、地域の方々の声や、アンケート結果など、土曜授業を実施したことによる成果等

# 基礎・基本の確実な定着



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、全国学力・学習状況調査の結果から、漢字や四則計算等、基礎・基本の定着や家庭学習への継続的な取組に課題が見られた。
- ・このため、土曜日に国語・算数の補充的な学習を行い、基礎・基本の確実な定着を図った。

補充的な学習の充実

〔取組の概要〕

- 課題の見られる学習内容の確実な定着を図るため、土曜日の学習内容を平日の学習内容と連続させるとともに、各自が課題とする学習内容について学ぶ個別学習の時間を十分に確保した。また、平日と同様に、授業と関連させた宿題を与えた。
- 家庭での学習習慣の定着のため、土曜参観日として保護者等に授業を公開し、保護者がどのような学習内容を児童が苦手としているのか把握できるようにするとともに、家庭学習として学校が与える宿題の重要性について理解を促した。

〔取組のポイント〕

ポイント① 平日の学習内容と連続させること

ポイント② 個別学習の時間を十分に確保すること

ポイント③ 保護者等に授業を公開すること



【苦手な問題に繰り返し取り組む学習の様子】

<子どもの声>

- ・漢字や計算など、苦手な問題に繰り返し取り組むことができるので、よく分かるようになりました。

<保護者の声>

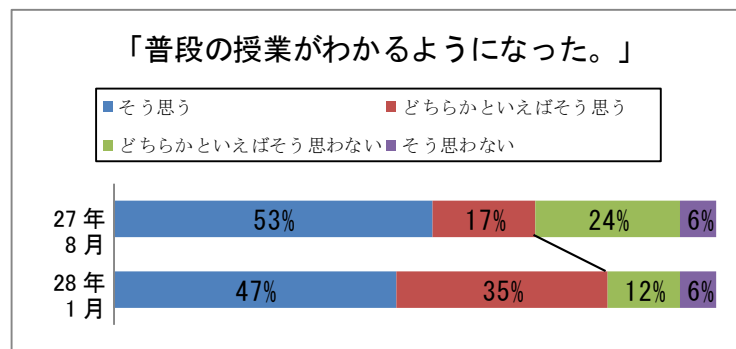
- ・先生方が、習熟の程度に応じた指導を行ってくれるので、子どもが意欲的に学習に取り組むようになりました。

<地域住民の声>

- ・参観日として授業を公開してくれるので、子どもたちの頑張っている姿を見ることができて嬉しいです。

〔児童アンケート結果〕

「普段の授業がわかるようになった。」の設問について肯定的な回答\*が8月から1月で12%増加した。



\*「肯定的な回答」とは、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合（以下同様）

## 基礎・基本の確実な定着

# 南富良野町立南富良野小学校（平成27年度 年間10回実施）

### □本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、全国学力・学習状況調査の結果から、基礎・基本の定着や家庭学習への継続的な取組に課題が見られた。
- ・このため、土曜日に国語・算数の補充的な学習を行い、基礎・基本の確実な定着を図った。

## 補充的な学習の充実

### 〔取組の概要〕

- 学習内容の確実な定着を図るため、土曜日に平日の学習内容と連続させるとともに、各自の課題に応じた繰り返しの学習を位置付けた。また、平日と同様に、授業と関連させた宿題を土曜日は必ず出すこととした。
- 自分のペースでじっくりと学習に取り組みながら課題解決できるようにするため、個別学習の時間を十分に確保するとともに、学習支援員を活用し、複数体制による指導を行った。

### 〔取組のポイント〕

ポイント① 平日の学習内容と連続させること

ポイント② 土曜日は必ず宿題を出すこと

ポイント③ 個別学習の時間を十分に確保すること



【苦手な問題に繰り返し取り組む学習の様子】

### <子どもの声>

- ・宿題の内容が学校の授業と続いていて、わかりやすいです。

### <保護者の声>

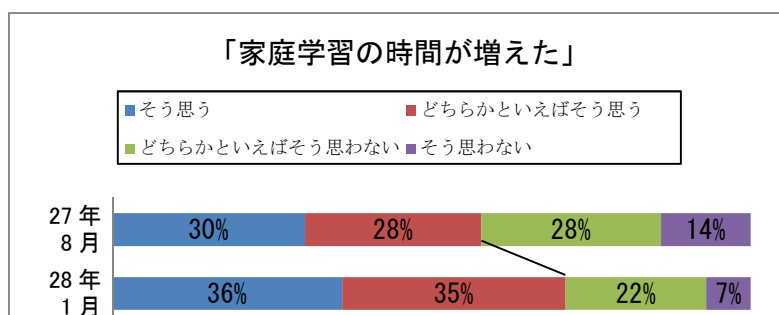
- ・家庭学習の時間が増えてきており、生活習慣の改善につながっています。

### <先生方の声>

- ・家庭学習の内容が充実してきた児童が増えてきました。

### 〔児童アンケート結果〕

「家庭学習の時間が増えた。」の設問について肯定的な回答が8月から1月で13%増加した。





□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、全国学力・学習状況調査の結果から、基礎・基本の定着や家庭学習の時間の確保に課題が見られた。
- ・このため、土曜日に国語や算数を中心に個に応じた指導を充実させ、基礎・基本の確実な定着を図った。

個に応じた指導の充実

〔取組の概要〕

- 基礎・基本の確実な定着を図るため、国語・算数は各 17 時間分を土曜日に位置付け、個別指導や習熟度別・少人数指導等の時間を十分に確保するなど、指導形態の工夫による個に応じた指導を充実させた。
- 一人一人の学習内容の定着状況を踏まえながら、授業内容と関連する宿題を与え、家庭学習の習慣化を図った。

〔取組のポイント〕

ポイント① 個別指導や習熟度別・少人数指導等の時間を十分に確保すること

ポイント② 授業内容と関連した宿題をだすこと。



【個別指導の様子】

<子どもの声>

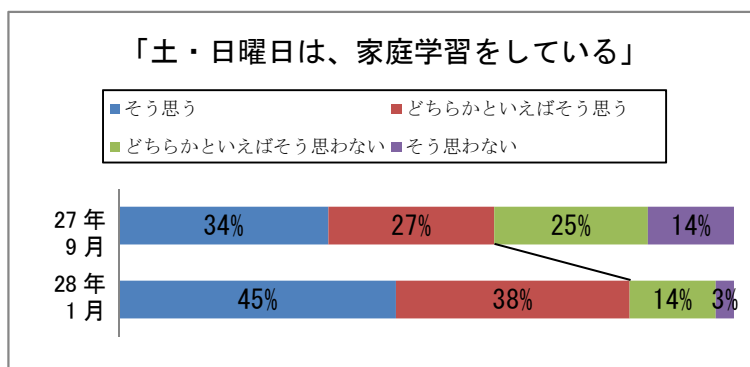
- ・テレビやゲームの時間が減りました。
- ・友だちに会えてうれしいです。

<保護者の声>

- ・生活にメリハリができました。
- ・授業時間が増えて、よい取組だと思えます。
- ・体験的な学習なども、取り入れてほしいです。

〔児童アンケート結果〕

「土・日曜日は、家庭学習をしている」の設問について肯定的な回答が9月から1月で22%増加した。



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、全国学力・学習状況調査や標準学力検査教研式 NRT 等の結果から、基礎・基本の定着に個人差が見られた。また、家庭での学習習慣の定着に課題が見られた。
- ・このため、土曜日に国語・算数の補充的な学習等を行い、基礎・基本の確実な定着を図った。

**保護者と連携した補充的な学習の充実**

〔取組の概要〕

- 課題の見られる学習内容の確実な定着を図るため、土曜日に既習事項を確認したり、平日の学習を振り返ったりするなど、学習内容の定着状況に応じ、児童一人一人に対応できる学習を構成した。
- 一人一人が自分のペースでじっくりと学習に取り組むことができるようにするため、一人一人に合った学習課題を設定し、児童の学習意欲を高めたり、つまずきの解消を図ったりする指導を行った。
- 課題の採点に保護者の支援を得ることにより、学級担任の個別指導の時間を十分に確保するとともに、家庭での学習習慣の確立に向けて保護者の意識を高めるようにした。

〔取組のポイント〕

ポイント① 既習事項を中心とした課題を扱うこと

ポイント② 一人一人に合った学習課題を設定すること

ポイント③ 課題の採点に保護者の支援を得て、保護者の意識を高めること



【課題の採点など保護者の支援の様子】

<子どもの声>

- ・授業で間違えていた計算ができるようになりました。
- ・土曜授業の日は、きちんと起きて規則正しく生活できています。
- ・土曜日に友だちに会えるのがうれしいです。

<保護者の声>

- ・土曜日に子どもが家庭で何もしないでいるよりもよいと思います。
- ・子どもの学習に関わることで、家庭学習の大切さを実感しました。

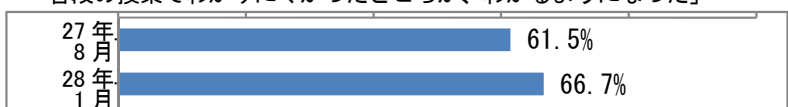
〔児童及び保護者アンケート結果〕

児童アンケートの「普段の授業でわかりにくかったところが、わかるようになった」では、肯定的な回答が8月から12月で5.2%増加した。

保護者アンケートの「色々な人に勉強を見てもらうことができた」では、肯定的な回答が8月から12月で11.4%増加した。

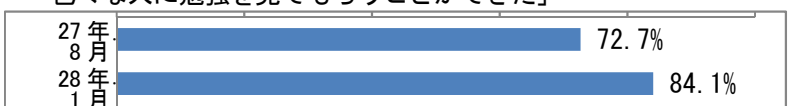
児童アンケート

「普段の授業でわかりにくかったところが、わかるようになった」



保護者アンケート

「色々な人に勉強を見てもらうことができた」





## 基礎・基本の確実な定着

# 恵庭市立柏陽中学校（平成27年度 年間10回実施）

<http://academic4.plala.or.jp/hakuyou/>

### □本校の土曜授業のねらい

- ・本校の生徒は、全国学力・学習状況調査等の結果から、基礎・基本の定着に大きな課題が見られた。また、家庭学習の30分未満の生徒が、全体の3割に及ぶなど、学習習慣の定着にも課題が見られた。
- ・このため、土曜日に補充的な学習（「補充・深化の授業」）を行い、基礎・基本の確実な定着を図った。

## 補充的な学習の充実

### 〔取組の概要〕

- 課題の見られる領域の確実な定着を図るため、土曜日に平日の学習内容を振り返るとともに、全国学力・学習状況調査やチャレンジテストで課題となった領域を繰り返し学習した。また、学習習慣の定着を図るために、平日と同様に、授業と関連させた宿題を与えた。
- 生徒の基礎・基本の定着を図り、学習意欲を高めるために、年3回の「学力コンクール」を実施し（8月：国・数・英、10月：理・社、1月：国・数・英）、成績が上位の生徒の氏名を廊下に掲示するなどの工夫を行った。

### 〔取組のポイント〕

ポイント① 各種調査の課題を踏まえて繰り返し学習すること

ポイント② 授業と関連させた宿題を与えること

ポイント③ 定期的に「学力コンクール」を実施すること



【学力コンクールに取り組む様子】

### <子どもの声>

- ・授業で分からなかったことや忘れてしまったことを分かるまで丁寧に教えてくれるので、もっと「補充・深化の授業」を増やしてほしいです。
- ・自分が苦手な問題にじっくりと取り組むことができ、理解できました。

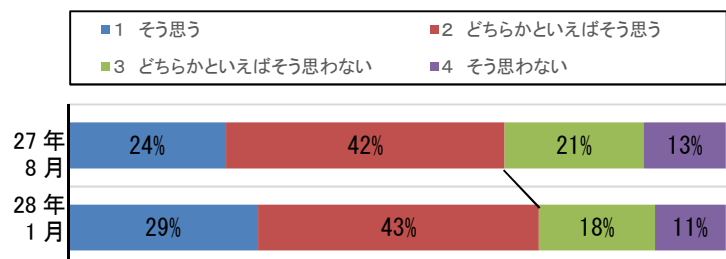
### <保護者の声>

- ・子どもは、土曜授業を楽しみに通っているので、土曜授業を増やしてほしいです。
- ・土曜授業は、生活習慣の改善につながっていると思います。

### 〔生徒アンケート結果〕

『「補充・深化の授業」は自分のためになっている』の設問について肯定的な回答をする生徒が8月から1月で6%増加した。

#### 『「補充・深化の授業」は自分のためになっている』



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の生徒は、全国学力・学習状況調査の結果から、基礎・基本の定着に課題が見られた。また、家庭学習に継続して取り組むことに課題が見られた。
- ・このため、土曜日に国語・数学・英語を中心とした個に応じた指導により、基礎・基本の確実な定着を図った。

個に応じた指導の充実

〔取組の概要〕

- 基礎・基本の定着を図るため、個別学習の時間を十分に確保するとともに、平日の学習内容と連続させ、土曜日においても習熟度別・少人数指導等により指導形態を工夫し、個に応じた指導を行った。
- また、小中一貫の取組として、年に6回程度、土曜授業の日は、同事業の実践校である小清水小学校第6学年も中学校の校舎で授業を行った。

〔取組のポイント〕

ポイント① 個別学習の時間を十分に確保すること

ポイント② 平日の学習内容と連続させること

ポイント③ 習熟度別・少人数指導等による個に応じた指導を行うこと



【個に応じた学習の様子】

<子どもの声>

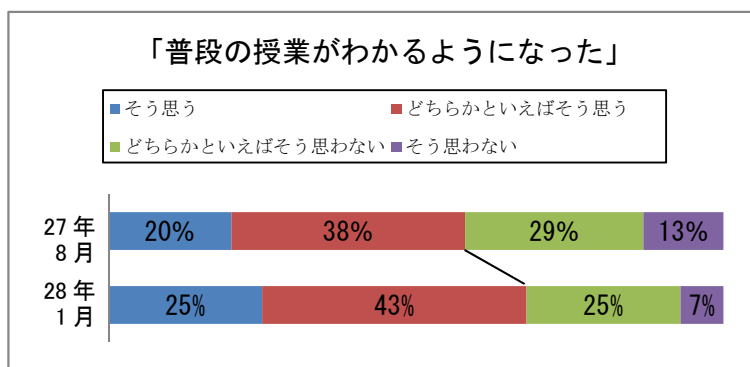
- ・土曜日も勉強して大変だけど、学力がついた気がします。
- ・少ない人数での勉強なので、集中して学習に取り組むことができました。

<保護者の声>

- ・もっと土曜授業を増やしてほしいです。
- ・土曜授業は毎週行ってほしいと思います。
- ・昔は、土曜日に学校で勉強するのが普通でしたので、続けてほしいです。

〔生徒アンケート結果〕

「普段の授業がわかるようになった」の設問について肯定的な回答が8月から1月で10%増加した。



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の生徒は、全国学力・学習状況調査の結果から、基礎・基本の定着に個人差が見られた。また、家庭学習の継続的な取組についても課題が見られた。
- ・このため、土曜日に各教科等における補充的な学習により、基礎・基本の確実な定着を図った。

補充的な学習の充実

〔取組の概要〕

- 課題の見られる学習内容の確実な定着を図るため、各自が課題とする学習内容について、平日に学習したことを振り返ることのできる繰り返しの学習を中心とした補充的な学習を充実させた。
- また、継続的な家庭学習の習慣を身に付けるため、授業と関連を図った宿題を与えた。

〔取組のポイント〕

ポイント① 平日に学習したことを振り返ることのできる繰り返しの学習を位置付けること

ポイント② 授業と関連を図った宿題を与えること



【苦手な問題に繰り返し取り組む学習の様子】

<子どもの声>

- ・平日の授業よりじっくり学習ができ、わかるようになりました。
- ・わからないところを集中してできるので、苦手な内容の克服に役立ちました。

<保護者の声>

- ・学力の向上を期待しています。
- ・土曜日の生活が、規則的になりました。

<地域住民の声>

- ・土曜授業で何をするのか、学校の取組が明確でいいと思います。

〔生徒アンケート結果〕

「普段の授業がわかるようになった」の設問について肯定的な回答が8月から1月で10%増加した。

「普段の授業がわかるようになった」

